

議会トピックス

議長記者会見を定例化

令和7年6月24日に、議長が記者会見を行いました。
 会見では、6月定例市議会の議決結果をはじめ、質問戦の振り返りや、5月臨時市議会で新たに設置した特別委員会の紹介、新たに就任した議会運営委員会や常任・特別委員会の委員長の紹介、7月25日に開催する子ども模擬議会について説明しました。
 質疑応答では、一般質問でも取り上げられた南区の林野火災や、誰もがぐらしやすい社会調査特別委員会を実施中のカスタマーハラスメントのアンケートなどについてやりとりを行いました。



また、特別委員会に関する質問に対し、議長は「特別委員会の活動については、各委員会での議論を踏まえ、市に対して予算を含めた要望を行うことや議員提案による政策条例の制定などが、今後の主な役割となってくる」と述べ、政策立案機能の充実を図る姿勢を示しました。

なお、議長記者会見は今後も定例的に実施する予定です。



議員研修会を開催

令和7年6月6日に、公益財団法人石川文化振興財団の石川康晴理事長を招き、「民が主導する地域創生」と題した講演を聴講しました。

複数の会社を立ち上げ、事業を売却したり、新しい事業の立ち上げを行う起業家として、経済成長と地域貢献の両立を念頭に、岡山から世界に向けたブランドづくりや文化ツーリズムの実施に向けた取り組みなどを紹介されました。

また、これからの100年、社会にAIが普及していく中では、AIがやらない・できない「創造」

をやるのが人の役割。現代アートに触れることで、子どもたちに創造力を磨いてほしいという思いから、県内1万人の小学生に岡山芸術交流2025に参加してもらおうと取り組んでいる話がありました。

講演後、議員から「地方においてはやりたいことをかなえられる機会が乏しいなどの理由で、若者の流出が問題となる中、岡山市は、自分次第で夢をかなえることができる場所ということを改めて認識することができた」などの声があり、大変参考となる研修会となりました。



いしかわ やすはる
石川 康晴 氏
 イシカワホールディングス(株)
 代表取締役社長
 公益財団法人
 石川文化振興財団 理事長

在職議員表彰・感謝状

■全国市議会議長会

□議員在職30年以上表彰

三木 亮治氏

□議員在職20年以上表彰

成本 俊一氏

□議員在職10年以上表彰

太田 栄司氏

松田 隆之氏

柳井 弘氏

柳迫 和夫氏

山田 正幸氏

□感謝状

(監事、相談役、理事、国と地方の協議の場等に関する特別委員会委員長)

田口 裕士氏

■中国市議会議長会

□議員在職20年以上表彰

成本 俊一氏

全国市議会議長会および中国市議会議長会から、次の方々が表彰と感謝状を受けました。

